



～ようこそ大学の研究室へ～

KAKENHI



JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE

日本学術振興会

in 九州工業大学 情報工学部



平成29年 7月30日(日)

高校生対象 受講生募集
(各プログラム 定員12名)

8月 6日(日) 20日(日)

現在、活躍している研究者と大学の最先端の研究成果の一端を見る、聞く、触れることで、学術と日常生活との関わりや、科学(学術)がもつ意味を理解してもらうプログラムです。

超伝導体の不思議な世界

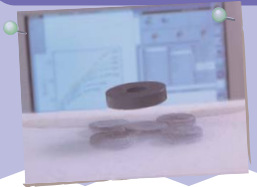
電子情報工学研究系 教授 小田部 荘司

プログラム
1

本プログラムでは、まず、極低温の世界を体感してもらいます。そして、極低温での超伝導体が磁石と同じように反発しあうけれども、ただ反発するだけではなく、安定し反発することを、磁気浮上実験によって体感してもらいます。



7月30日(日)
10:00~16:00



ロボット技術から学ぶ人間の不思議

一人の感覚を探る

機械情報工学研究系 教授 林 英治

プログラム
2

人の感覚とは何なのか? 音楽と身体の間わりとは何なのか? 本プログラムでは、これらの問題をロボット技術でどのように解決しているのかについて、講義とロボットの実験・実習を交えながら触れてもらいます。



7月30日(日)
10:00~16:00



コンピューテーションへの誘い

—コンピュータによる計算の意味—

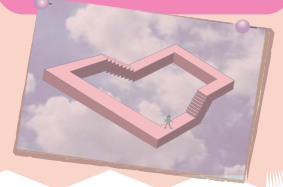
知能情報工学研究系 教授 平田 耕一

プログラム
3

本プログラムでは、「コンピュータによる計算」が原理的にできない問題、原理的には計算できるが現実的に計算できない問題、現実的に計算できる問題の計算効率について、講義と実習を通して体感してもらいます。



8月6日(日)
10:00~16:00



生物の創るナノ世界探訪

—コンピュータと顕微鏡を組み合わせた新しい自然観察—

生命情報工学研究系 教授 安永 卓生

プログラム
4

本プログラムでは、コンピュータを使ったタンパク質の「かたち」を観る技術と、実際に電子顕微鏡を使った実習とを共に経験しながら、普段観られない自然の姿を観察します。



8月20日(日)
10:00~16:00



唇の動きを解析! 読唇できる?

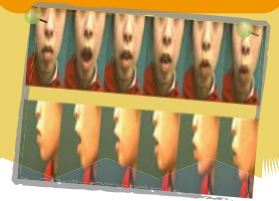
システム創成情報工学研究系 准教授 齊藤 剛史

プログラム
5

私たちは唇を動かしながら音声を発しています。この口唇の動きを読み取る読唇技術にコンピュータが挑んでいます。本プログラムでは、読唇技術を紹介し、コミュニケーション支援機器を体感してもらいます。



8月20日(日)
10:00~16:00



国立大学法人 九州工業大学